



お知らせ

情報科学センター¹

最近発行された ISC-News のうち、再度掲載した方が良いと思われるものをまとめました。なお、ニュースと実際の内容が異なる部分については、出来る限り現状に合うように訂正いたしました。過去の ISC ニュースは、<http://www.isc.kyutech.ac.jp/iscnews/> をご覧ください。

1 教育システム環境の変更について

平成 25 年 4 月より、情報科学センター教育用計算機システム環境を変更しますので、その概要をお知らせします。

情報科学センター教育システムでは KNOPPIX 5.3.1 を使用してきましたが、リリースされてから 5 年近くが経過し、すでに長期間にわたって更新や保守が行われておらず、機能面だけでなくセキュリティ面でも潜在的な問題を抱えています。また、後継版である KNOPPIX 7.0.2 はセンター環境版の 5.3.1 から大幅な変更が行われ、ソフトウェア構成や利用者環境が大きく変化したことに加え、開発の方向性も、実験的、先進的な技術を積極的に指向するものになり、授業向けの安定した環境を目的とするセンター教育システムにはそぐわなくなってきました。そこで、これに代わる新たな教育システムとして以下の特徴を持つ Ubuntu 12.04 LTS を採用することとしました。

- 広く利用されているフリーの Linux ディストリビューションであり、安定した動作実績がある
- 関連する書籍、ネット情報などが豊富で、技術情報やノウハウを容易に入手できる
- CD 起動や USB メモリ起動などにより、学生が個人所有 PC などでも容易に利用できる
- システムの更新が定期的、安定的に行われており、特に 12.04 LTS は 2017 年までの長期サポートが予定されている
- 比較的デスクトップ向け、エンドユーザ向けの機能を重視している
- 先進性と保守性がバランスしている

¹support@isc.kyutech.ac.jp

主な変更点は以下のとおりです。

	新バージョン		現バージョン
オペレーティングシステム	Ubuntu 12.04 LTS		KNOPPIX ver.5.3.1 DVD_20080323-20080408-AC
ウィンドマネージャ	Unity ver.5.18.0(GNOME ver.3.4.2)		KDE ver.3.5.2
シェル	bash	ver.4.2.24	ver.3.1.17
かな漢字変換システム	Anthy	ver.9100h-9 ubuntu-1	ver.1.2.4
オフィスツール	libreoffice ver.3.5		openOffice ver.2.4.1-17
メールリーダー	mew	ver.6.3	ver.5.2.4
	thunderbird	ver.17.0.2	ver.2.0.0.19
	evolution	ver.3.2.3	ver.2.22.3.1
web ブラウザ	firefox	ver.18.0.1	ver.11.0

2 VPN 接続サービス用サーバのホスト名変更について

現在情報科学センターで提供している VPN 接続サービスについて、平成 25 年 4 月 1 日 (月) にホスト名の変更をします。

[旧ホスト名]

戸畑) nortelt.isc.kyutech.ac.jp

飯塚) norteli.isc.kyutech.ac.jp

[新ホスト名]

戸畑) **vpn-t.isc.kyutech.ac.jp**

飯塚) **vpn-i.isc.kyutech.ac.jp**

変更後も、平成 25 年 5 月 12 日 (日) までは旧ホスト名を利用することができますが、それ以降は新ホスト名のみ利用可能となります。

なお、詳しい利用方法については、オンラインガイドを参照してください。

☆ オンラインガイド (学内専用)

<http://onlineguide.isc.kyutech.ac.jp/>

「オンラインガイド → 応用編 → センター外からの利用方法

→ VPN 接続サービスの利用方法」

3 九大研究用計算機システム利用支援について

情報科学センターでは、下記の研究用計算機システムの利用支援を行います。このサービスの利用期間は、平成 25 年 4 月～平成 26 年 2 月です。

[構成 1] 提供システム：富士通 PRIMERGY CX400 S1 8 ノード (Intel Xeon, 16core, 114GB RAM, 1 ノードあたり)

対象：本学に所属する学生、教職員

[構成 2] 提供システム：富士通 PRIMEHPC FX10 12 ノード (「京」コンピュータ互換) (Fujitsu SPARC64 IXfx 1.848GHz 16core, 32GB RAM, 1 ノードあたり)

対象：本学に所属する教職員

※システムの詳細や利用可能なライブラリ等については、以下の URL を参照してください。

(構成 1)

http://www2.cc.kyushu-u.ac.jp/scp/system/general/CX/how_to_use/00_intro.html

(構成 2)

http://www2.cc.kyushu-u.ac.jp/scp/system/general/FX10/how_to_use/00_intro.html

システムに関する利用報告書を提出 (平成 26 年 3 月) していただける利用者に対し、利用負担金を補助します (情報科学センターが全額負担)。

申請期間：平成 25 年 4 月 12 日 (金) より随時 (構成 1)

平成 25 年 4 月 12 日 (金)～4 月 22 日 (月) (構成 2)

興味のある方、問い合わせのある方は res-system@isc.kyutech.ac.jp までお知らせください。担当者より折り返し連絡いたします。

4 研究用計算機システム (北海道大学アカデミッククラウド) の利用支援について

情報科学センターでは、研究を円滑に行うための情報システムの構築を促進するため、北海道大学アカデミッククラウドの利用支援を行います。

このサービスの利用期間は、平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月です。

[構成 3]：北大アカデミッククラウド ホスティングサーバ (S サーバ)

(CPU 1Core, メモリ容量 3GB, ディスク容量 100GB, CentOS5(64bit),
1 固定 IP アドレス, HA 構成)

以下より、ご希望のパッケージを 1 つ選択していただきます。

- ブログパッケージ (WordPress)
- 標準パッケージ (LAMP (CentOS 標準パッケージインストール))
- Wiki パッケージ (Media Wiki)
- 研究室パッケージ 1 (Zope + Plone)
- 研究室パッケージ 2 (Xoops)
- 学会パッケージ (Open Conference System)
- ブログパッケージ (Movable Type)
- Redmine パッケージ (プロジェクト管理パッケージ)

※ブログパッケージ (WordPress) 以外は管理者権限 (root アカウント) が付与されます。

各パッケージの詳細については、以下の URL を参照してください。

http://www.hucc.hokudai.ac.jp/hosting_server2.html#hos_man

[構成 4]：北大アカデミッククラウド プロジェクトサーバ (M サーバ)

(CPU 4Core, メモリ容量 12GB, ディスク容量 100GB, CentOS5(64bit),
1 固定 IP アドレス, 管理者権限 (root アカウント) 付与)

アカデミッククラウド上に構築された Linux OS に対して、自由にシステムを構築することができます。

プロジェクトサーバの詳細については、以下の URL を参照してください。

http://www.hucc.hokudai.ac.jp/hosting_server2.html#pro_man

[構成 3, 4 共通]： 1. アプリケーションサーバ

HITACHI BladeSymphony BS2000 (CPU Xeon E7-8870 2.4GHz 40Core,
ディスク容量 100GB, Linux(RHEL)) を共有し, 各種アプリケーションを実行できます。
利用可能なアプリケーションについては, 以下の URL を参照してください。
http://www.hucc.hokudai.ac.jp/appli_category.html

[構成 3, 4 共通]： 2. オンラインストレージサービス (Proself)

アプリケーションサーバのファイルシステムを Web ストレージ (WebDAV) として利用できます。
アカデミッククラウドに適した利用目的を有し, 利用期間終了後に報告書を提出 (平成 26 年 3 月) し
ていただける利用者に対し, 利用負担金を補助します (情報科学センターが全額負担)。

対象：本学に所属し, これまでにアカデミッククラウドの利用支援を受けたことのない教職員

募集件数：10 件程度 (応募数が多数の場合, 利用目的による選考を行います)

申請期間：平成 25 年 4 月 12 日 (金) ～ 4 月 22 日 (月)

興味のある方, 問い合わせのある方は res-system@isc.kyutech.ac.jp までお知らせください。
担当者より折り返し連絡いたします。

5 Amazon Web Services の利用支援について

情報科学センターでは, 研究を円滑に行うための情報システムの構築を促進するため, Amazon Web Services LLC が提供するクラウドシステム (Amazon Web Services) の利用支援を行います。このサービスの利用期間は, 平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月です。

通常, Amazon Web Services を利用するためには, 個人のクレジットカードを用いたアカウント登録及び決済が必要となりますが, 情報科学センターが利用手続きを代行します。本利用支援に応募していただくこと, Amazon Web Services が提供する各種クラウドサービスの利用 (Amazon VPC を除く), および本学の会計規則に則った決済が可能です。

支援の概要：Amazon Web Services のアカウント管理 (契約, 解約) の代行

本学の会計規則に則った請求書類の一ヶ月単位での発行

利用者の負担：Amazon Web Services 使用料金

+ 代行業者への手数料 (使用料金の 15 %)(月額)

対象：本学に所属する教職員

申請期間：平成 25 年 4 月 12 日 (金) より随時

興味のある方, 問い合わせのある方は res-system@isc.kyutech.ac.jp までお知らせください。
担当者より折り返し連絡いたします。

6 VPN 接続サービス及び情報コンセントサービス未利用アカウントの利用停止について

VPN 接続サービス及び情報コンセントサービスにおける、利用可能アカウントの長期間未利用は、ネットワークセキュリティにとって脅威となりえます。そのため、平成 25 年 7 月 1 日 (月) より、情報科学センターで提供している VPN 接続サービス及び情報コンセントサービスについて、一定期間サービス未利用の場合アカウントを利用停止とします。

利用停止対象	：サービスの利用が連続して 3ヶ月 (90 日) 間無かった VPN 接続用または情報コンセント用アカウント
解除方法	：アカウント設定パネル (本 ISC-News 2 項参照) によりユーザ自身が再開手続きを行う
開始日	：平成 25 年 7 月 1 日 (月)

平成 25 年 7 月 1 日時点で、利用がない期間が連続して 3ヶ月 (90 日) に到達しているアカウント及び、7 月 1 日以降、利用がない期間が連続して 3ヶ月に達した時点でアカウントを利用停止とします。VPN 接続サービス・情報コンセントサービス共にパスワード変更等、アカウント設定パネルのみの利用は、サービスの利用とみなしません。

詳細については、オンラインガイドを参照してください。

☆ オンラインガイド

<http://onlineguide.isc.kyutech.ac.jp/>

「オンラインガイド → 応用編 → VPN 接続サービスの利用方法」

→ 情報コンセントサービスの利用方法」

7 VPN 接続サービス及び情報コンセントサービスのアカウント設定パネルの公開について

情報科学センターで提供している VPN 接続サービス及び情報コンセントサービスについて、ユーザ自身によるサービスの一時停止及び再開と、パスワード変更を行うためのパネルを平成 25 年 7 月 1 日 (月) より公開します。

このパネルを利用する事により、両サービス共に現状ではできなかったパスワード変更、及び、一定期間未利用で利用停止になったアカウントの停止解除 (利用再開)、ユーザ自身による利用一時停止設定が可能となります。

詳細及び利用方法については、オンラインガイドを参照してください。

☆ オンラインガイド

<http://onlineguide.isc.kyutech.ac.jp/>

「オンラインガイド → 応用編 → VPN 接続サービスの利用方法」

→ 情報コンセントサービスの利用方法」

8 VPN 接続サービスにおけるアクセス制限終了について

情報科学センターで提供している VPN 接続サービスを経由した『九州工業大学情報システム利用規程』違反への対策として、ISC-News No.250(平成 23 年 2 月 22 日発行)でお知らせしたとおり、平成 23 年 3 月 7 日より VPN サービス接続後のアクセス先を学内のみに限定してきました。

しかし、その後の文献検索サービスをはじめとする学内情報サービスを取り巻く環境の変化等により、利用者の利便性に問題が出るようになりました。一方で、対策の一環として行われた学術情報委員会による情報モラルの啓蒙活動、ネットワークセキュリティ機器の新規導入等により、本サービスに関連する利用規定違反は確認されておりません。

これらをふまえ、VPN 接続サービスにおけるアクセス制限を終了しました。利用者の皆様には、くれぐれも『九州工業大学情報システム利用規程』に則った利用をお願いします。

9 教育システム Linux 環境の定期更新について

情報科学センターで提供している Linux 環境について、今後、以下のスケジュールでシステム更新を行います。このシステム更新では、システムのセキュリティアップデート等の作業を実施します。講義で利用するソフトウェアを追加する必要がある場合は、更新の 1ヶ月前までにご相談ください。

なお、更新の 1ヶ月前から環境のテストを兼ね、授業担当者用として試用端末を用意しますので、飯塚：プログラム相談室、戸畑：利用者窓口にてご利用ください。

☆今後の更新スケジュール

第 1 回 平成 25 年 8 月, 第 2 回 平成 25 年 10 月

第 3 回 平成 26 年 1 月, 第 4 回 平成 26 年 4 月

これ以降は、3ヶ月毎に実施する予定です。更新についての詳細情報は随時、以下の URL でお知らせします。

<http://edu.tobata.isc.kyutech.ac.jp/sysinfo/>

<http://edu.iizuka.isc.kyutech.ac.jp/sysinfo/>

また、更新日については情報科学センターホームページの「障害・メンテナンス情報」でもお知らせします。

<http://www.isc.kyutech.ac.jp/> 左側のメニュー内の「障害・メンテナンス情報」

本件についてのお問い合わせは、support@isc.kyutech.ac.jp または、飯塚(内線:7558)、戸畑(内線:3471)までお問い合わせください。

10 情報コンセントサービス (無線 LAN) における認証方法変更のお知らせ

情報コンセントサービス (無線 LAN) では、これまで情報科学センターが発行する独自の専用 ID とパスワードによる web 認証によってユーザ認証を行ってきましたが、無線 LAN 利用者の増加に対応してセキュリティを強化するため、有線/無線 LAN 認証の標準規格である IEEE 802.1X を利用した教育用統合 ID によるユーザ認証を平成 25 年 9 月 30(月)より開始します。

これに伴い、これまで情報科学センターが提供してきた情報コンセント用の独自 ID による web 認証は、平成 26 年 4 月 1 日 (火) 付けで廃止する予定です。平成 25 年 9 月 30 (月) から平成 26 年 3 月 31 日 (月) までを移行期間とし、その間は、独自 ID による web 認証および教育用統合 ID による IEEE 802.1X 認証双方を提供します。

なお、教育用統合 ID を利用した認証には、利用するパソコンやスマートフォンの OS が IEEE 802.1X 認証 (EAP-PEAP) に対応している必要がありますので、予め利用を予定している機材の IEEE 802.1X 対応状況をご確認ください。

また、ISC News No.277(平成 25 年 5 月 23 日発行)でお知らせしたように、情報コンセントサービス一定期間未利用アカウントの一時利用停止は、教育用統合 ID による認証時にも同様に適用されます。

教育用統合 ID を利用した IEEE 802.1X 認証方法および利用についての詳細は、9 月下旬頃オンラインガイドに掲載予定です。

☆ オンラインガイド

<http://onlineguide.isc.kyutech.ac.jp/>

「オンラインガイド → 応用編 → 情報コンセントサービスの利用方法」

11 情報科学センター次期計算機システムの概要について

平成 26 年 4 月から運用を開始する情報科学センター教育研究用計算機システムについて、その概要をお知らせします。

利用者環境の中心となる利用者端末については、ハードウェアを最新のものに更新するとともに、新たなネットワークブートシステム (VHD) を導入することにより、起動時間の短縮、性能の向上、ソフトウェアの管理性の向上を図りました。また、すべての教室端末で Linux と Windows の両方の環境を利用できるようになります。端末環境を支えるサーバシステム、ネットワークについても性能を向上させるとともに、冗長化などにより信頼性、安定性を確保しました。

また、教室外や学外からの遠隔利用の要望に対しては、従来からの ssh や Exceed onDemand を経由した Linux ホスト環境に加え、新たに仮想デスクトップ環境 (VDI) を導入しました。VDI では教室端末とほぼ同等の Linux と Windows の環境を利用できる他、従来の PC に加えてタブレット端末を利用してアクセスできるなど、より柔軟な遠隔利用環境を提供できるようになります。

この他、電子メールの利用形態やメールサービスへの要求の多様化 (Web メール利用の増加、モバイル機器への対応、高い安定性の要求など) に対応するため、電子メールサービスをセンター内サーバから外部のクラウドサービス (Yahoo!メール) へ移行します。これにより従来は限定的な公開であった Web メールや端末教室外からのメールアクセスも、ほぼ制約なく利用できるようになる他、計画停電や災害などによるシステム停止時にもメールの利用が続けられるなど、より強いインフラとなることが期待されます。さらに、メールアドレスを生涯メールと共通化することにより、在学生だけでなく卒業生まで一体化したサービスの提供を行っていく予定です。

報告 (お知らせ)

新システムの主な構成機器は以下のとおりです。

- 利用者端末
 - Dell Optiplex9020 USFF (戸畑 212 台, 飯塚 242 台)
 - CPU: Intel Core i3-4130 (3.4GHz, 2core)
 - メモリ: 8GB
 - LAN: 1000Base-T (1Gbps)
 - その他 I/F: USB2.0/3.0, サウンド入出力
 - ディスプレイ: 19 インチワイド液晶ディスプレイ
 - キーボード: Happy Hacking Keyboard, 光学式マウス
 - 最大消費電力: 100W 以下 (ディスプレイ含む)
- 利用者端末ソフトウェア (OS)
 - Ubuntu 12.04LTS
 - Microsoft Windows 8.1 Pro
- プリンタ (戸畑 5 台, 飯塚 4 台)
 - リコー IPSiO SP 8300
- ブレード型サーバ (戸畑, 飯塚 各 2 式. 戸畑計 13 ブレード, 飯塚計 14 ブレード)
 - サーバシャーシ: Cisco UCS 5108
 - CPU ブレード: Cisco UCS B22M3 (Xeon E5-2450 2.1GHz 8core, Mem 128GB) 他
 - LAN: 10Gbps × 8 / 2 式
- 仮想サーバ用ストレージ (戸畑, 飯塚 各 1 台)
 - NetApp FAS2240A
 - ディスク容量: 約 9TB / 台
 - LAN: 10Gbps × 4
- ファイルサーバ (戸畑, 飯塚 各 1 台)
 - NetApp FAS3220
 - ディスク容量: 約 14TB / 台
 - LAN: 10Gbps × 4
- ネットワークスイッチ
 - Juniper EX4550, EX4200, EX3300
 - 端末接続: 1Gbps
 - フロア間接続, サーバ等接続: 10Gbps × 2~8 (冗長化構成)
- ファイアウォール装置 (戸畑, 飯塚 各 1 台)
 - Fortinet Fortigate-1000C
 - スループット: 20Gbps 以上
 - 同時セッション: 700 万
 - ポリシー数: 10 万
- 学習支援サービス (学習教育センター) 用サーバ (戸畑, 飯塚 各 2 台)
 - Cisco UCS C220
 - CPU: Intel Xeon E5-2650 (2GHz, 8core)
 - メモリ: 128GB
 - HDD: 300GB × 2 (RAID1)
 - LAN: 10Gbps × 2
- 学習支援サービス (学習教育センター) 用ファイルサーバ (戸畑, 飯塚 各 1 台)
 - NetApp FAS2240A
 - ディスク容量: 約 14TB / 台
 - LAN: 10Gbps × 2

現在のシステムからの移行にあたっては、ユーザプログラムの修正と再コンパイル、環境設定の変更等が必要になる場合があります。こうしたシステム移行に関する情報、また新システムに関する説明会、講習会等の情報については、準備ができしだい、順次お知らせしていく予定です。

12 情報コンセントサービス (無線 LAN) における教育用統合 ID 利用について

ISC-News No.279(平成 25 年 8 月 26 日発行)でお知らせしたように、情報科学センターでは IEEE 802.1X を利用した教育用統合 ID によるユーザ認証を平成 25 年 9 月 30(月)より開始しています。

1. 教育用統合 ID 利用登録状況

平成 26 年 1 月現在、教育用統合 ID の利用登録を済ませた方は約 340 名となっています。これまで情報科学センターが提供してきた情報コンセント用の独自 ID による web 認証は、平成 26 年 3 月 31 日(月)までを移行期間として平成 26 年 4 月 1 日(火)付けで廃止する予定です。

現在独自 ID を利用していて 4 月 1 日以降も引き続き利用予定の方は、期間内に教育用統合 ID の利用登録をしてください。

登録及び利用方法は、こちらから確認してください。

オンラインガイド

<http://onlineguide.isc.kyutech.ac.jp/>

「オンラインガイド → 応用編 → 情報コンセントサービスの利用方法」

2. IEEE 802.1X 認証の動作報告

情報科学センターでは教育用統合 ID に利用する IEEE 802.1X 認証の接続可否情報を収集しています。これまでに沢山の情報をお寄せ頂き、どうもありがとうございました。

以下の web で動作報告の集計結果、及びお寄せ頂いた質問事項への回答を掲載していますので、ご確認ください。

<http://edu.tobata.isc.kyutech.ac.jp/OUTLET/index.html>

<http://edu.iizuka.isc.kyutech.ac.jp/OUTLET/index.html>

「情報コンセントサービスについて → 教育用統合 ID による認証 →

1. 動作報告集計結果, 2. 質問事項への回答」